

【001】 ・経済財政運営と改革の基本方針2018（ A ）

2020年度のプライマリーバランスの黒字化は困難
→（ B ）年度のプライマリーバランス黒字化を目指す

→中長期的には

人口減少と少子高齢化

2024年には歴史上初めて（ C ）歳以上の人口が5割を超える

→人生100年時代の到来を見据え、個人や企業の役割、社会保障教育、住宅政策や労働政策、さらにはマイナンバー制度の利活用やテクノロジーの飛躍的發展との関係を踏まえた幅広い視点に立った議論が求められる。

・（ D ）2018

第4次産業革命の技術革新を存分に取り込み、「Society 5.0」を本格的に実現するため、これまでの取組の再構築、新たな仕組みの導入を図る。

AI、IoTの活用

→行政サービスのデジタル化による時間やコストの削減

オンライン医療、無人自動車

→過疎地域での利便性向上

・（ E ）計画

「行政コストの削減」「農林水産」「保育・雇用」「医療・介護」「投資等」「その他重要課題」

オンライン服薬指導の解禁

放送とインターネットの同時配信 など

・（ F ）創生基本方針2018

6年間で地方の就業者や起業者を（ G ）人増やす。

地方への新しい人の流れをつくる

など

これら4つの計画を、（ H ）という。

詳しくは内閣府の資料より



https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/cabinet/2018/2018_basicpolicies_ja.pdf

「経済財政運営と改革の基本方針2018について」

● 解答

【001】

- A : 骨太の方針
- B : 2025
- C : 50
- D : 未来投資戦略
- E : 規制改革実施
- F : まち・ひと・しごと
- G : 30万
- H : 政府4計画